

希少技術！小さなアルミ加工品に機能めっきを付与

アルミ材へのバレルめっき技術

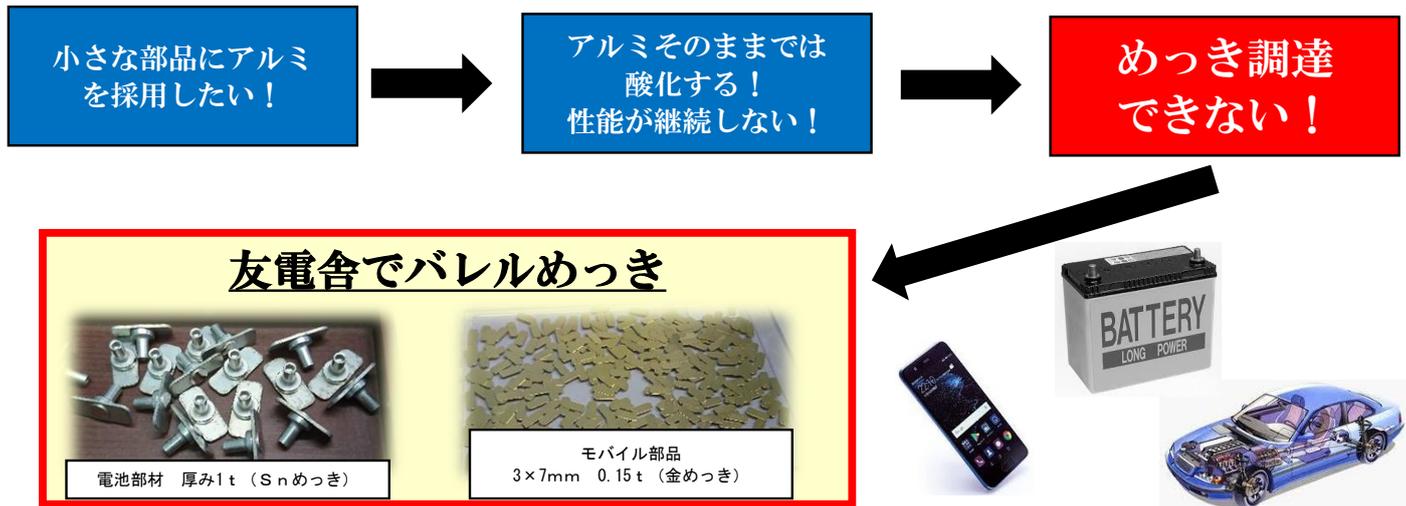
< 技術要旨 >

- ・計量化のために、アルミで小型の部品を大量に作りたい
- ・小さなアルミ加工品に機能めっきを付与したい（導電性・耐食性等）
- ・めっきの治具痕（未着）は、残ってほしくない
- ・対応できるめっき業者が無い！見つけたと思ったら、価格が高い！

というニーズにお応えするために、弊社では小さなアルミ加工品をバレルめっきができる量産技術を確立し、2018年夏に事業化したしました。

当技術により、製品の軽量化・新たな性能付与・長寿命化が期待できます。

これを機会に、諦めていた小さなアルミ加工品の表面処理を見直してみませんか？



< 主要技術ポイント >

①部品に接点痕（めっき未着）が無い

→ラック（吊り）めっき特有の治具痕（未着）が無く、製品全面にめっきが析出します

②大量かつ安価に処理が可能

→従来、アルミ加工品はラックめっき（吊りめっき）が主流で、その場合部品が小型になるほど加工価格と技術難易度がUPしやすくなります

→弊社のバレルめっき方式だと、数が多く小型になるほど加工単価が下がります

③厚みが薄い（0.2t未満）平板形状でも重なり痕がほとんど出ない

④幅広いアルミ材料に対応

→アルミの番手や加工方法によっては、めっき条件の調整（試作）が必要です

< めっき仕様 >

下地めっき：無電解Niめっき（推奨：膜厚3～5μ） ※必須

仕上げめっき：電解めっき（金・銀・ニッケル・銅・錫）、無電解Niめっき

ご存知でしたか？

弊社ではアルミ材料へのめっき処理は主に鉄道・通信機器分野では長年ご愛顧頂いており、相応の技術ノウハウを保有しております。



アルミ材料特有の加工の課題を認知した上で、お客様と共にベストなものづくりを目指して参りますので、是非ご相談ください。

～ 不可能への挑戦 ～

株式会社 友電舎

大阪市此花区常吉2-4-8

tel 06-6465-1663

e-mail : info@ydn.co.jp

URL : http://www.ydn.co.jp

